| 学校番号 | 3037 |
|---|---|

# 令和８年度　公民科

| 教科 | 公民 | 科目 | 倫理 | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「倫理」　（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 「最新図説　倫理」（浜島出版）<br>「2027　公共,倫理　大学入学共通テスト問題集」（実教出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これまで国内外の様々な偉人たちが経験してきた、人々の生き方や理想とする社会についての意見や、あるいは人生の選択に迫られた際の参考となる思想や生き様に触れることによって、今後の自分の生き方や社会のあるべき姿を考える際の参考となるものを学んでもらいたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
様々な地域・時代の課題や偉人たちの思想や活動を、それぞれの時代背景とともに理解し、その果たした役割と限界、その後に与えた影響などについての知識・技能を身に着ける。
【思考力、判断力、表現力等】
それぞれの思想や活動が、その時代と社会の制約の中で果たした役割を考え、現代にどういかされされているか、どういかせるかを判断し、自分なりの表現で説明できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
今後の自分の生き方の指針や、我が国や国際社会が直面している現代の諸課題についての認識と自分がその中で果たすべき役割を考える態度や人間性を身に着ける。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 様々な地域・時代の課題や偉人たちの思想や活動を、それぞれの時代背景とともに理解し、その果たした役割と限界、その後に与えた影響などを基本に押さえていく。 | それぞれの思想や活動が、その時代と社会の制約の中で果たした役割を考え、現代にどういかされされているか、どういかせるかを判断し、自分なりの表現で説明できるように工夫する。 | 古今東西の様々な課題とそれに挑んだ人々の活動について関心を持ち、その果たした役割や意義について意欲的に考え、現代の諸課題や自分との関わりについて考察する態度を養う。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 人間の心のあり方 | 1. 人間とは何か<br>2. 人間の心のはたらき | a:認知、感情と個性、発達について基本的なメカニズムを理解しているか。<br>b:青年期の課題について自分にごととして思考・判断・表現しているか。<br>c:青年期の課題について主体的に探究しているか。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>提出課題 | 提出課題 |
| | さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅰ | 1. 哲学すること<br>2. ギリシャの思想<br>3. 宗教と社会<br>4. キリスト教<br>5. イスラーム<br>6. 仏教<br>7. 中国の思想<br>8. 芸術 | a: 様々な源流思想をそれぞれの歴史的条件の中で捉えられているか。<br>b:原典資料を手掛かりに、思想の内容を考察し、自分のことばで表現できるか。<br>c: 人間、宗教、幸福の本質について歴史的・多面的に探究しているか。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>提出課題 | 提出課題 |
| 2学期 | さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅱ | 1. 近代と人間尊重の精神<br>2. 近代思想の展開<br>3. 人格の尊厳と人倫の思想<br>4. 社会変革の思想<br>5. 理性への疑念<br>6. 人間観・言語観の問い直し<br>7. 他者・自然とのかかわり | a:様々な西洋近現代思想をそれぞれの歴史的条件の中で捉えられているか。<br>b: 原典資料を手掛かりに、思想の内容を考察し、自分のことばで表現できるか。<br>c: ルネサンス・宗教改革に始まる西洋近代哲学の合理的思考が果たした役割について探究しているか。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>提出課題 | 提出課題 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 国際社会に生きる日本人としての自覚 | 1. 日本人の精神風土<br>2. 仏教と日本人の思想形成<br>3. 儒教と日本人の思想形成<br>4. 国学の思想<br>5. 庶民の思想<br>6. 西洋思想と日本人の近代化<br>7. 国際社会に生きる日本人の自覚 | a: 様々な日本思想をそれぞれの歴史的条件の中で捉えられているか。<br>b: 原典資料を手掛かりに、思想の内容を考察し、自分のことばで表現できるか。<br>c: 古代以来の日本人の信仰・学問・思想と、現代・自分とのつながりについて探究しているか。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br><br>提出課題 | 提出課題 |
| 3学期 | 現代の諸課題と倫理 | 1. 生命<br>2. 自然<br>3. 科学技術<br>4. 福祉<br>5. 文化と宗教<br>6. 戦争と平和 | a: 表やグラフ、その他様々なデータをもとに最新の課題についてその原因や取り組み、その現状を捉えているか。<br>b：現代の諸課題について自分ごととして思考・判断・表現しているか。<br>c:現代の諸課題について主体的に探究しているか。 | 小テスト | 提出課題 | 提出課題 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度